

令和 5 年度慢性腎臓病（CKD）対策の県の実績について

1 腎疾患対策普及活動事業

腎疾患の予防、重症化防止の知識を県民に普及啓発することを目的として、医療講演会及び相談会を特定非営利活動法人神奈川県腎友会に委託し、年度内に 2 回開催している。

令和 5 年度	第 1 回	第 2 回
日 時	開催場所の市より新型コロナウイルス感染症の状況から中止の要望があったため未実施	令和 6 年 3 月 3 日（日）13:30～15:30
場 所		川崎幸市民館
参 加 者		29 名（うち相談会参加：6 組）
講 師		昭和大学藤が丘病院 腎臓内科 教授 小岩 文彦 先生
演 題		慢性腎臓病（CKD）の予防と治療

2 腎疾患対策研修事業

慢性腎臓病（CKD）の予防や重症化防止及び透析導入の防止を目的として、腎疾患に関する研修会を年度内に 2 回開催している。平成 29 年度までの委託形式を見直し、令和元年度からは日本腎臓病協会神奈川県担当の専門医の協力の下、県主催で実施している。

令和 5 年度	第 1 回	第 2 回
日 時	令和 5 年 11 月 30 日（木） 18:30～19:45	令和 6 年 3 月 3 日（日） 18:30～19:45
場 所	オンライン開催	オンライン開催
参 加 者	27 名	53 名
講 師	東海大学医学部 基盤診療学系医療倫理学領域 教授 竹下 啓 先生	聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科 教授 櫻田 勉 先生
演 題	保存的腎臓療法選択における臨床倫理	CKD 診療ガイドライン 2023 改定のポイントと多職種介入の重要性

3 リーフレットの作成・配布

腎臓専門医への紹介の基準、糖尿病や高血圧等の患者に対する腎機能低下の予防方法、腎機能に影響する薬などについて啓発を行うことを目的として、かかりつけ医向けリーフレットを作成、配布している。令和 6 年 3 月に最新版を作成し、県内のかかりつけ医に配布した。